

2021年4月

会員各位

一般社団法人 型技術協会

第31回型技術協会賞受賞者の決定について

本会では、型技術ならびに型産業のより一層の発展を図ることを目的に「型技術協会賞」を設け、1991年より「功績賞」「技術賞」「型技術論文賞」、1996年より「型技術者会議」および「型技術ワークショップ」の発表より総合的に優秀な講演者等を顕彰する「奨励賞」が設置され、特に優れかつ貢献度の高い型に関する技術等に対して、毎年顕彰を行っております。本年もそれぞれの受賞者を決定いたしましたので、ここに各々の受賞者をお知らせいたします。

なお、本賞における賞金および表彰に関する費用につきましては、(公財)金型技術振興財団の協力を得て行っております。

第31回型技術協会賞

「功績賞」

型技術の進歩、向上、発展に関して特に功績の大きかった個人

受賞者 **青山 英樹** (慶應義塾大学)



デジタルデザインをはじめとする幅広い研究を金型分野に展開し、教育研究と人材育成に尽力された。型技術協会会長、副会長、編集および企画委員長を歴任し、長年にわたり型技術の発展に貢献された。

受賞者 **牧野 俊清** (株式会社長津製作所)



長年にわたり金型の高精度化に取り組み、ナノレベルの精度のプラスチック金型加工技術を確立。日本金型工業会の会長を6年間勤め、金型業界の発展に尽力された。

「技術賞」

特に優れた貢献度の高い型技術の開発者（一般公募）

受賞題目及び受賞者

金型仕上げ技能における匠の動作及び筋活動分析による

技能伝承システム（TDS-DMA）の開発と実用化

久保 祐貴、佐伯 千春、須賀 実、大谷 卓史、

江草 秀幸（マツダ株式会社）

「型技術論文賞」

「型技術」誌に掲載された特に優れた論文等の著者

受賞論文及び執筆者

プレスマシンでヘリカルギヤを成形する

「フルードパルス鍛造法」の開発（2020.1月号）

山本 一（株式会社アマダオリイ）

MC 用工具ホルダの刃先近傍温度と加速度振動の測定による

切削加工の改善（2020.2月号）

山本 憲吾（株式会社山本金属製作所）

熱可塑性 CFRP(CFRTP)の成形と金型技術の基礎（2020.5月号）

米山 猛（金沢大学）

「奨励賞」

型技術者会議および型技術ワークショップにおける優秀講演者および連名者

「型技術者会議 2020」

工作機械加減速制御誤差・切削工具たわみ誤差・

曲面近似誤差の補正による高精度加工法

高梨 雄貴、野口 知哉、安田 玲、青山 英樹（慶應義塾大学）

プレスマシンにおける機差計測法の提案

久野 拓律（株式会社アデック）

「型技術ワークショップ 2020」

工具形状測定機「FormEye」の紹介と測定結果の活用方法

室伏 勇（芝浦機械株式会社）

トヨタ自動車におけるプレス金型標準の構築と人材育成

塩地 祥広、肥田 雅子（トヨタ自動車株式会社）

医療用チタン合金の最適鍛造条件探索のためのシミュレーションシステムの構築

是永 宗祐、本多 正計（静岡県工業技術研究所 沼津工業技術支援センター）

山中 謙太、千葉 晶彦（東北大学 金属材料研究所）

望月 達也（静岡文化芸術大学）

※所属は論文掲載時による